

令和3年2月1日

保護者様

みやき町立三根東小学校
校長 中村 美枝子

立春の候、日頃より本校の教育活動に対するご理解とご協力ありがとうございます。12月に実施しました第2回目の「学校評価」の集計結果について、下記のようにお知らせいたします。集計にあたり、「4：よくあてはまる 3：ややあてはまる 2：あまりあてはまらない 1：全くあてはまらない」のご回答で、「4」と「3」の合計を[A]評価としています。

今回も全体的に、保護者・児童からのアンケート結果は大変良好でした。この結果を、これからの学校経営に役立てていきたいと思っております。子供のよりよい成長のため、今後ともご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1 保護者アンケートで「A評価」が95%を超えていた項目（実施状況に関わる内容）

- ・学校の様子を分かりやすく伝えている（100%）
- ・分かりやすい授業を行っている（98%）
- ・安全を守る指導や取組を行っている（98%）
- ・毎日宿題をしている（98%）
- ・元気に登校している（97%）
- ・学習習慣が定着している（96%）
- ・お子さんの良さや頑張りを伝えている（95%）

2 保護者アンケートで、課題と考えられる項目

- ① 読書に親しむ（73%）
- ② 電子機器を使う時のルールや時間を決めている（75%）
- ③ 決められた時間の家庭学習（78%）
- ④ 「早寝、早起き、朝ごはん」への取組（80%）

<児童アンケート結果>

1 児童アンケートで「A評価」が95%を超えていた項目

- ・体験的な学習は楽しい（98%）
- ・いのちを大切にしている（97%）
- ・正しい身なり（96%）
- ・防犯ブザー携帯（96%）
- ・困っている友だちの手助け（95%）
- ・掃除を頑張る（95%）

2 児童アンケートで、課題と考えられる項目

- ・「早寝、早起き、朝ごはん」への取組（80%）
- ・自分には「よい」ところがある（81%）

<本年度の第1回目のアンケートから、良くなった項目>

- ・（保護者）お子さんの良さや頑張りを伝えている（93%→95%）
- ・（保護者）正しい言葉づかいができています。（83%→85%）
- ・（保護者）電子機器を使う時のルールや時間を決めている（68%→75%）
- ・（児童）体験的な学習は楽しい（96%→98%）
- ・（児童）ねばり強く取り組むことができる（89%→93%）
- ・（児童）ヘルメットは被って自転車に乗っている（91%→93%）

- 保護者アンケートからは、お子さんの「良さ」や「頑張りを」伝えていただいているご家庭が増えていることが分かりました。言葉づかいについても、声かけ等ご家庭でしていただいている結果だと思っております。

児童アンケートからは、ねばり強く頑張る姿勢がよくなりました。体験的な学習についても、子供たちは楽しく学習に取り組んでいます。ヘルメットの着用率が上がったことは、安全面での意識の高まりだと考えます。これからも安全第一で取り組んでほしいです。

※アンケート集計結果は、学校 HP に掲載しています。

（裏面もあります）

第2回目のアンケートで課題となった項目については、下記のように学校と家庭とで連携しながら、効果的な対策に取り組んでいきたいと思ひます。

① 「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化に向けて

→ 早寝・早起き・朝ごはんの習慣に向けては、ネット利用時間との関係もあるようです。今後、「睡眠の大切さ」を保健指導等で指導し、よりよい習慣づくりにつないでいきます。ご家庭でも、家庭生活の習慣化に向けた取組へのご協力をお願いしします。

② 電子機器を使うときのルールや時間の設定に向けて

→ ネット利用についてのアンケートを実施し、結果をお知らせしましたが、電子機器を使うときのルールや時間を決められているご家庭が増えました。意識して取り組んでいただいている結果です。今後、すべてのご家庭で子供と話し合い「わが家のルール」を決め、使わせていただくようご理解とご協力をお願いしします。

③ 決められた時間の家庭学習

→ 決められた時間の家庭学習の定着のためには、家庭での時間の使い方について、子供たちに学ばせていく必要があります。今後、良書を紹介して読書に親しむような取組や「自学ノート」を活用した自主学習への取組などを推奨したり、帰宅後の時間の使い方などについて指導したりして、家庭学習の習慣化を目指します。

④ 子供の自己肯定感を高めるために

→ 児童アンケートで、自分の「よさ」に気づいている子の割合が伸び悩んでいます。一方、ご家庭では、お子様の「良さ」や「頑張り」を伝えていただいていることが分かりました。保護者の方々をはじめ、周りの大人からの温かい称賛が、子供の自己肯定感の向上には不可欠です。学校でも引き続き、子供たちの「光るところ」を見つけ、伸ばす教育活動に取り組んでいきます。ご家庭でもわが子の良さを積極的に見つけ、「光るところ見つけカード」の取組へのご協力もよろしくお願ひしします。

年2回のアンケートへのご協力ありがとうございました。今年にはコロナ禍で、地域の方々と関わる機会が減り、交流を深めることに課題が残りました。今後、コロナ感染症の状況を見極めながら、家庭、地域と連携を深め、「チーム東小」として、全職員が一丸となって子供たちの教育に取り組んでいきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひしします。

令和2年度 第2回学校改善アンケート 「お気づき欄」の主なご意見

- ◇ お気づき欄へのご意見やご要望を書きいただき、ありがとうございました。寄せられた主なご意見やご要望に対し、現状を踏まえた上で回答を記しています。今後もお尋ねになりたいことやご不明な点は、遠慮なくご連絡ください。今後ともどうぞよろしくをお願いします。

- ゲームの時間を守ることができず、全てが二の次になり困っています。
- ゲームやテレビが子供に与える影響について指導していただけると、子供がもう少し気を付けてやってくれるかと思います。

→ ネット利用については、利用時間が長いこと、ゲーム機やスマートフォンからネット使用されているご家庭が多いことが、12月に実施したアンケートから分かりました。長時間のゲームやテレビの及ぼす健康被害などについて、学校でも保健指導などで指導しますが、ご家庭でも利用の仕方や時間等について、「わが家のルール」を決め使わせていただくようご協力をお願いします。

- 子供を通してのプリント通信よりもマチコミを通して連絡していただけると助かると思うことがあります。

→ メール配信システムを使ってプリントを送付するやり方については、文部科学省で検討はされておりますが、現状では、マチコミは緊急時の連絡として活用しております。学校からの連絡は、配布プリントのほか、学校HPでも確認できますのでご活用ください。

- 今年は大変な年で来年以降もどうなるか分かりませんが、オンラインを使ったいろいろな人たちとの交流、未来の為の意見交換（環境保全、高齢者介護、人口減少、貧困、食品ロス、ジェンダーetc）を様々な立場の方々と出来たら、子供たちの価値感、多様性、お互いを認め合うという部分によりよい影響が与えられるのではないかと思います。

→ コロナ禍で今年度は学校でもズームを使って始業式や全校朝会などの行事を行っています。

これから、このシステムなどを利用しての交流が可能になってくることが考えられます。今後、町教育委員会と連携し、サーバーやネットセキュリティなどの課題などを検討しながら可能なことを考えていきます。